

住まい、ル新聞

日本ステンレス工業株式会社

発行/日本ステンレス工業株式会社
〒409-0617 山梨県大月市猿橋町殿上630-1

電話=0554-22-2500

FAX=0554-22-5234

Vol.188 2015

5月号

豊 井上 学校 行く 消えて

【第三部 試験対照綴】

第二回一年級小試験対照
修身(一) 朝顔を洗うに手と顔何れを先にするや他家へ使いに行き、何ら菓子又銭をもらいしときは如何するやなんじ大人にならば何業をする心得か
読方

- (一) をっかささん
- (二) キヤキヤナキマス
- (三) フデ
- (四) スミ
- (五) ゆきはしろ也
- (六) きたかぜはさむし
- (七) ちやうちん
- (八) テウチン
- (九) てうちん

算術

- (一) 三銭の筆を三本買うには幾銭持ち行くべきや
- (二) 実物三ヶ四を示しその加数を問う
- (三) 日本数字にて八と書すべし
- (四) 五人の男の子と六人の女の子と遊びおれり。皆にて幾人なりや
- (五) 算用数字にて八十五と記せ

第二回二年級小試験対照
修身(一) 目上の人の前を通るときは如何するや。藤岡一郎は如何なることをせしや。梯とは如何なるおこないか

読方 摘書

- (一) 衣服
- (二) 運動

書取 (一) 火の用心 (二) 凧が上がる 習字 賑岡村畑倉組 作文 太鼓

算術 金三銭の筆二本と五銭の墨二ちょうとの代金は如何。五円札にて五〇銭の書物と八〇銭の机を買えり。残金如何
四五〇三三四五十二三
九一三六十三四一(三
五十一二〇)
珠算にて十二と置かしむ

第二回三年級小試験対照

修身(一) 家に客あるときは犬猫をしかるは無礼なる。その故は如何
修身(二) 恭敬と言ふこと汝等能く知るならん。その心得と行を記せよ
修身(三) よき人は人の見ぬ所にもあしきことをなさずという格言あり。如何なることを云うや
作文 寒梅を贈る文
記事 牛
公用 紛失届
習字 行書 九文字
算術(一) 或人金一三六円にて家を買ひ、一八円を利して売り払えり。その売価如何

算術(二) 若干数あり。

之を二三倍するときは九七二九ケなりという。若干数は幾何なりや
算術(三) 或人五円札二一五枚と二円札三五枚を貯金す。その金高幾何なりや
算術(四) 茶碗一〇人前に付き、価五八銭なるときは一ケの代如何
口唱(五) 旅人一四〇里の道を二五里人力車に乗り、六三里馬車に乗り、歩行せし道は何里

読方 書取 足も目も四対あり
面白き新聞なり
摘書 美しき波紋
外国に生長す
問答 言語は何国同一なりや。天長節は如何なる祭りなるや。鳥獸を以て漁業をなす者あり。如何なる鳥と獸なりや。
戦中もつとも猛きもの名を知らば二種類以上を挙げよ

第二回四年級小試験対照

修身(一) 家に来客のありし時注意すべき諸件を記せよ
修身(二) 楠木正成、新田義貞等の君に忠なる談話をきくとき、如何なる考えを起こすや。且つ忠君の格言を記せよ

修身(三) 世間に悪を

なす者は、その心に悪しきこと知るものか。しこうしてその悪心を改良する能わざるは如何
作文 下女の周施を頼みし文
記事 火と水
公用 退校届
習字 行書 九字
算術(一) 九人の商人同等の金を出し船一そを買い航海し、運賃金三六〇円を得。その内より雑費四五円を払い、その余を分配するときは一人の取金如何なるや
算術(二) 或人金六二五円を持てり。今之を一五ヶ月の間に一〇〇〇円になさんには、毎月幾何を貯金すべきや
算術(三) 或人縦一五間横三三間の地を一五坪宛を以て一囲いとするとときは、幾囲いとなるべきや
算術(四) 或人に年を問うに、答えて曰く、一五年以前は父四倍にして四八年なりと、その人の年幾何なりや
口唱 三二〇枚の紙を以て二五人の生徒に賞与すれば、一人幾何枚なりや
読方 書取 (一) 遅刻の習慣はよろしからず

(二) 頗る珍しき動物ありや
摘書(一) 効能多し
摘書(二) 寒さに絶えかたし
問答(一) 日本五港中東西両端にある港の名を記せよ
問答(二) 北海道は寒くして北海道の暖なる故を記せよ
問答(三) 鉄道にて人の出入り荷物の上下する所を何と云うか
問答(四) 紙の種類四ヶ以上を記せよ

賑岡尋常小学校第一学年大試験対照

修身科

- (一) 朝起きて食事までの行いを云え
- (二) 濁りし水を飲むはあしきことなりと云う。何故なりや
- (三) 道にて顔知り人に会えば如何するや

作文科
(一) 筆の用
(二) ハルハハナ はるははな
(三) あきはつき アキハツキ
(四) いわたのさんのゆきはきえました

読方科
幼学読本巻之一半葉つつ摘書 一人につき二個つつ
書取 おっかさにも

らいました
ひのまるのはたがたててあります
口唱 一本の梅の木に五匹のすずめとはとが留まっております。内三羽ははとでありぬ。すずめは何羽であるや
実物 一〇個を示し四ヶを去り、残り数を問う
二三五と両数字にて書せよ
一二十一五十三
暗算 五個に一二個を加えしむ

